

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月25日

上場取引所 大

上場会社名 東映アニメーション株式会社

コード番号 4816 URL <http://www.toei-anim.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 高橋 浩

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営戦略本部副本部長

(氏名) 大山 秀徳

TEL 03-5261-7612

四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	7,808	33.9	1,179	36.2	1,344	30.5	817	26.0
23年3月期第1四半期	5,833	15.1	866	8.7	1,030	13.2	649	20.2

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 830百万円 (86.1%) 23年3月期第1四半期 446百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	58.87	—
23年3月期第1四半期	46.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	36,371	30,587	84.1
23年3月期	37,274	30,451	81.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 30,587百万円 23年3月期 30,451百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成23年3月期期末配当金の内訳 特別配当30円を含んでおります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,000	25.7	2,000	37.7	2,200	34.5	1,300	30.7	93.59
通期	24,200	△9.1	3,100	△25.9	3,400	△25.6	2,000	△26.5	143.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	14,000,000 株	23年3月期	14,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	109,974 株	23年3月期	109,974 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	13,890,026 株	23年3月期1Q	13,902,810 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスク及び不確実性を包含しております。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、3ページ 1.当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月に発生した東日本大震災の影響により企業の生産や輸出が大きく打撃を受け個人消費が低迷すると共に、海外経済は緩やかな回復の動きが見られたものの、一部の国々における財政不安を背景に景気の下押しリスクが懸念される等、依然として厳しい状況にありました。

当社グループを取り巻く事業環境におきましても、依然として少子化やテレビ用アニメーションの低視聴率傾向、パッケージソフト市場の低迷、娯楽の多様化等に加え、大震災の影響から消費の自粛ムードの広がり等により厳しい状況が続いているものの、携帯端末・パソコン・テレビ・ゲーム機等への映像配信サービスやブルーレイ、3D立体映像等の新たなメディアの拡大の他、新興国での更なる浸透が期待できる海外市場や、政府によるコンテンツ支援策が図られる等、アニメーションビジネスの成長機会が見込まれる分野も数多くあります。

こうしたなか、当社グループは、国内で「ワンピース」、「スイートプリキュア♪」、「ドラゴンボール」シリーズ、海外で「ワンピース」、「ドラゴンボール」シリーズ、「セーラームーン」シリーズを主とした、テレビ・映画・DVD・携帯端末・インターネット等への映像製作・販売事業や、キャラクターライセンス等の著作権事業、キャラクター商品の開発や販売等を行う商品販売事業、キャラクターショー等のその他事業を展開いたしました。

この結果、第1四半期連結累計期間における売上高は78億8百万円（前年同四半期比33.9%増）、営業利益は11億79百万円（同36.2%増）、経常利益は13億44百万円（同30.5%増）、四半期純利益は8億17百万円（同26.0%増）となりました。

セグメントごとの業績は次の通りであります（セグメント間取引金額を含みます）。

①映像製作・販売事業

劇場アニメ部門では、3月に「映画プリキュアオールスターズDX3」、「ジャンプHEROES film」、5月に「手塚治虫のブッダ」を公開し、3月公開の2作品は震災の影響から公開館数が当初予定より減少したものの、4月以降復調が見られたこと、また前年同四半期に比べ公開本数が増えたことから、前年同四半期と比較して大幅な増収となりました。

テレビアニメ部門では、「ワンピース」や「スイートプリキュア♪」に加え、4月から新作「トリコ」及び放映時間を移動した「デジモンクロスウォーズ 悪のデスジェネラルと七つの王国」等を放映し、全体としてはほぼ横ばいとなりました。

パッケージソフト部門では、「ワンピース」のDVDシリーズ『Log Collection』や「ハートキャッチプリキュア!」の劇場版及びテレビシリーズ等のブルーレイ・DVDが好調に稼動したことから、大幅な増収となりました。

海外部門では、「ドラゴンボール」シリーズの北米向けビデオ化権や「ワンピース」のフランスを中心とした欧州向けテレビ放映権、また「セーラームーン」シリーズのイタリア向けテレビ放映権・ビデオ化権等が好調に稼動したこと等から、為替の影響はあったものの、大幅な増収となりました。

その他部門では、携帯事業で新たに開始したソーシャルゲーム『スラムダンク for モバゲー』やパソコン・テレビ・ゲーム機向けの映像配信サービスが好調に稼動したことから、大幅な増収となりました。

この結果、売上高は22億90百万円（前年同四半期比23.8%増）、セグメント利益は1億15百万円（同79.2.3%増）となりました。

②著作権事業

国内部門では、「ワンピース」の人気拡大が継続し、フィギュア等の玩具や衣類、パズル、生活雑貨等のキャラクター商品が幅広く好調に稼動し、「スイートプリキュア♪」も好調に推移したこと等から、前年同四半期と比較して大幅な増収となりました。

海外部門では、アジアで「ワンピース」や「聖闘士星矢」、欧州で「ドラゴンボール」シリーズ等の商品化権を中心に展開いたしました。また、為替の影響もあり、大幅な減収となりました。

この結果、売上高は26億41百万円（前年同四半期比20.8%増）、セグメント利益は11億77百万円（同15.3%増）となりました。

③商品販売事業

商品販売部門では、「ワンピース」や「スイートプリキュア♪」に関連したキャンペーンやタイアップ商品等が好調に稼動し、特に「ワンピース」が大幅に伸びたことから、前年同四半期と比較して大幅

な増収となりました。

この結果、売上高は20億4百万円（前年同四半期比18.4%増）、セグメント利益は1億7百万円（同89.0%増）となりました。

④イベント事業

イベント部門では、「ワンピース」の催事イベントや「スイートプリキュア♪」のキャラクターショー等を展開し、「ワンピース」は愛知県蒲郡のラグナシア、長崎のハウステンボス、大阪のユニバーサル・スタジオ・ジャパンや東京ドーム等全国のドーム球場での大型催事が好調に稼動したことから、前年同四半期と比較して大幅な増収となりました。

この結果、売上高は8億78百万円（前年同四半期比668.9%増）、セグメント利益は79百万円（同142.6%増）となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

当社グループの実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、市場動向、為替レートの変動等様々な要因により、記述されている業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

なお、平成24年3月期の業績予想につきましては、平成23年5月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日付公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,353,520	11,450,460
受取手形及び売掛金	4,640,812	4,439,477
商品及び製品	292,458	122,310
仕掛品	842,563	1,045,811
原材料及び貯蔵品	66,078	55,735
その他	811,277	634,489
貸倒引当金	△45,954	△44,163
流動資産合計	17,960,757	17,704,121
固定資産		
有形固定資産	3,687,000	3,668,521
無形固定資産	221,735	197,070
投資その他の資産		
投資有価証券	7,777,310	7,713,263
その他	7,691,373	7,152,326
貸倒引当金	△63,522	△63,522
投資その他の資産合計	15,405,162	14,802,068
固定資産合計	19,313,897	18,667,660
資産合計	37,274,655	36,371,781
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,443,213	3,168,483
未払法人税等	1,305,641	498,980
賞与引当金	217,481	99,695
その他	984,885	1,168,755
流動負債合計	5,951,221	4,935,915
固定負債		
退職給付引当金	546,273	560,931
役員退職慰労引当金	156,190	128,250
その他	169,964	159,447
固定負債合計	872,427	848,629
負債合計	6,823,649	5,784,545

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,867,575	2,867,575
資本剰余金	3,409,575	3,409,575
利益剰余金	25,346,946	25,470,097
自己株式	△39,509	△39,509
株主資本合計	31,584,586	31,707,737
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△677,956	△721,439
為替換算調整勘定	△455,624	△399,061
その他の包括利益累計額合計	△1,133,581	△1,120,501
純資産合計	30,451,005	30,587,235
負債純資産合計	37,274,655	36,371,781

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	5,833,329	7,808,716
売上原価	3,981,371	5,614,843
売上総利益	1,851,958	2,193,873
販売費及び一般管理費	985,656	1,014,377
営業利益	866,302	1,179,495
営業外収益		
受取利息	18,765	19,043
受取配当金	79,623	86,051
持分法による投資利益	69,744	60,243
その他	18,438	14,237
営業外収益合計	186,572	179,575
営業外費用		
為替差損	22,428	13,558
その他	187	764
営業外費用合計	22,616	14,323
経常利益	1,030,258	1,344,747
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	16,205	—
特別損失合計	16,205	—
税金等調整前四半期純利益	1,014,052	1,344,747
法人税、住民税及び事業税	250,462	422,181
法人税等調整額	114,477	104,914
法人税等合計	364,939	527,095
少数株主損益調整前四半期純利益	649,112	817,651
四半期純利益	649,112	817,651

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	649,112	817,651
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△260,635	△36,025
為替換算調整勘定	35,642	56,562
持分法適用会社に対する持分相当額	△11,988	△7,457
持分法適用会社に関する持分変動差額	34,376	—
その他の包括利益合計	△202,606	13,079
四半期包括利益	446,506	830,731
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	446,506	830,731
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

該当事項はありません。